1 事業基礎情報(Plan)							3 事業評価(C	heck)		
	基本政策		第1章 基本政策	1 みんなにやさし	く誰もが幸せを感	じるまち【福祉健康	]	************	D	A:計画以上に実施
	施策領域		第6節 国民健康保	<b>保険・国民年金</b>				事業の実施状況	В	B:計画どおりに実施 C:計画どおりに実施できず
	施策項目		施策1 国民健康	保険の充実				事業の必要性	D	A:高まっている
	事業		国民健康保険事務					【市民ニーズ】	В	B:変わらない C:薄れている
	所属		国保年金課					事業の効率性		A:余地はない
事業概要		国民健康保険は、 の適用を受けない	者を対象に、その名	務員共済組合等の被 表病、負傷、出産及	坡用者保険や、後期高 なび死亡に関して必要 切とした公的医療保険	要な保険給付を行	[見直す余地] 施策への貢献度	A	B: 余地はある A: 貢献している B: やや貢献している C: 貢献の度合いが低い	
				₩ D ₩4.			7 O U	事業の成果・分析	国民健康保険事業	葉に係る委託料や、賃貸料を負担し、業務を適切に遂行した。
	実施形態					・指定管理		3.5144.174.17.35.171		
	実施根拠		■国・県の制度		D制度+市独自	の制度 □市1	虫自の制度			
	根拠法令等		国民健康保険	丢						
2 事	2 事業実績(Do)							4 事業の今後の	方向性・取組	l方針(Action)
	年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
	予算現額(円)		93, 534, 000	95, 347, 000						I : 事業規模拡大
	財源内訳 一般	財源	86, 718, 000	95, 347, 000						Ⅲ: 改善しながら継続 Ⅲ: 現状のまま継続
予算	特定則	<b>排等</b>	6, 816, 000	0				今後の方向性	Ш	IV:事業規模縮小 V:事業廃止
決算	支出済額(円	)	82, 319, 368	87, 466, 221						
	不用額(円)		11, 214, 632	7, 880, 779						VI:事業終了
	執行率(%)	1	88. 01%							
実施内容			国民健康保険は、い市民を対象とし付を行った。	健康保険、船員保修 た保険制度であり、	策、国家公務員共済 その疾病、負傷、	組合等の被用者保険 出産及び死亡に関し	策の適用を受けな して必要な保険給		法定給付に対する	る事務の経費であるため、今後も継続していく。
年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
	指標名	単位						今後の取組方針		
活動	平均保険者数	人	30, 253	28, 883						
指標	平均世帯数	世帯	20999	20384						
成果										
指標										

1 事業基礎情報(Plan)							3 事業評価(C	heck)				
	基本政策		第1章 基本政策	1 みんなにやさし	く誰もが幸せを感	じるまち【福祉健康		****	A:計画以上に実施			
	施策領域		第6節 国民健康保	<b>保険・国民年金</b>				事業の実施状況	B	B:計画どおりに実施 C:計画どおりに実施できず		
	施策項目		施策1 国民健康	保険の充実				事業の必要性	D	A: 高まっている		
	事業		特定健康診査等事	<b>業</b>				【市民ニーズ】	B	B:変わらない C:薄れている		
	所属		国保年金課					事業の効率性				
			40歳以上75歳	未満の被保険者を対 防に着目した特定優	対象に、生活習慣病 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	及び内臓脂肪症候れ	詳(メタボリック	【見直す余地】	A	B:余地はある		
事業概要				別に自己ひた特定院	E球砂直で大肥する	? o		施策への貢献度	Α	A:貢献している B:やや貢献している C:貢献の度合いが低い		
<i></i>									特定健康診査等	<b>実施計画に基づき、受診率向上対策を行い特定健康診査を実施した。</b>		
	実施形態		■市が直接実施	施 ■一部委託	□全部委託・	· 指定管理 🖂	その他	事業の成果・分析				
	実施根拠		■国・県の制度	度 □国・県の	)制度+市独自	の制度 口市	独自の制度					
	根拠法令等		高齢者の医療の	の確保に関する	法律、国民健康	<b>康保険法</b>						
2 事業実績 (Do) 4								4 東世の各然の				
<b>4</b>		)						4 事業の今後の	力PI性・収象	B方針(Action)		
	年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	予算現額(円		137, 011, 000	131, 130, 000	1	1				I:事業規模拡大		
	財源内訳		102, 014, 000	97, 485, 000					l	Ⅱ:改善しながら継続   Ⅲ:現状のまま継続		
予算・	特定則		34, 997, 000					今後の方向性	"	IV:事業規模縮小 V:事業廃止 VI:事業終了		
決算	支出済額(円	-	126, 044, 930									
	不用額(円)		10, 966, 070									
	執行率(%)		92.00%		+免1- 十千羽樗痘	ひが内臓形形を伝	¥ (√ねボロッカ		上八孙田的松社			
40歳以上75歳未満の被保険者を対象に、生活習慣病及び内臓脂肪症候シンドローム)予防に着目した特定健康診査を実施した。							井 (グラボラック		より効果的な対象	<b>朿を快討し、引き続き支診率の内上に劣めていて。</b>		
	実施内容											
	 年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	指標名	単位	PHOTE	17110-12	171H 7 T/X	171110-12	D'IH D'T-IX	今後の取組方針				
	特定健康診査受診者数	人	8, 359	8,003				1 1×12-1/11/11/25				
活動 指標	1922230 133		0,000	3,003								
成果												
指標												

1 事業基礎情報(Plan)							3 事業評価(C	heck)				
	基本政策		第1章 基本政策 1	1 みんなにやさし	く誰もが幸せを感	じるまち【福祉健康	i)	****	A:計画以上に実施			
	施策領域		第6節 国民健康保	<b>保険・国民年金</b>				事業の実施状況	B	B:計画どおりに実施   C:計画どおりに実施できず		
	施策項目		施策1 国民健康	保険の充実				事業の必要性	В	A:高まっている		
	事業		特定保健指導					【市民ニーズ】	D	B:変わらない   C:薄れている		
	所属		国保年金課					事業の効率性	↑ A:余地はない			
			40歳以上75歳 シンドローム) 予	未満の被保険者を対 防に着目した特定係	対象に、生活習慣病 R健指導を実施する	る 一般で内臓脂肪症候都 である。	詳(メタボリック	【見直す余地】	Α	B:余地はある		
事業概要				,3,-1,2,0,-1,0,-2,1		•		施策への貢献度	Α	A:貢献している B:やや貢献している C:貢献の度合いが低い		
TAMA.									特定健康診査等	<b>実施計画に基づき、利用率向上対策を行い特定保健指導を実施した。</b>		
	実施形態		■市が直接実施	施 ■一部委託	□全部委託・	· 指定管理 🖂	その他	事業の成果・分析				
	 実施根拠		■国・県の制度	度 □国・県の	)制度+市独自	の制度 口市	性自の制度					
	根拠法令等		高齢者の医療の	の確保に関する	法律、国民健康	長保険法						
								4 東州の久然の				
<b>人</b>	業実績(Do)	,						4 事業の今後の	<b>ク</b> 同性・取剤	<b>間方針(Action)</b>		
	年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	予算現額(円)		9, 328, 000	8, 587, 000						I:事業規模拡大		
	財源内訳 一般財		8, 059, 000	7, 170, 000						Ⅱ:改善しながら継続  Ⅲ:現状のまま継続		
予算・	特定財派	原等	1, 269, 000					今後の方向性	"	IV: 事業規模縮小 V: 事業廃止 VI: 事業終了		
決算	支出済額(円)		6, 390, 883									
	不用額(円)		2, 937, 117									
	執行率(%)		68.51%	54.23% 未満の被保険者を対	+ 44年 十 4年 1	ひが内時形が会社	送 / メカギロッカ		-			
			シンドローム)予	水洞の板体内省でX 防に着目した特定係	保健指導を実施した		井 (グタルワップ		より効果的な対象	<b>末を快割し、利用学内工に劣めていて。</b>		
	実施内容											
 年度			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
		 単位	171H 5 TIX	13/11/0 7/12	13/14 / <del>T</del> IX	171110 -12	171117712	今後の取組方針				
	特定保健指導利用者数	<b>手位</b> 人	252	159								
活動 指標	NCWEIGH 13/11 EX		232	137								
成果												
指標												

基本政策       第1章 基本政策1       みんなにやさしく誰もが幸せを感じるまち [福祉健康]       事業の実施状況       B       A: 計画以上に実施 B: 計画どおりに実施 C: 計画とおりに実施 C: 計画とおりに実施できず C: 計画とおりに実施できず C: 薄れている B: 変わらない C: 薄れている B: 変わらない C: 薄れている D: ずれている C: 薄れている A: 余地はない B: 余地はある
施策項目   施策項目   施策
事業     保健衛生普及業務       所属     国保年金課       被保険者の健康衛進事業として、医療費通知、保養施設の利用助成及びコバトンA L KOO     事業の効率性 【見直す余地】     A : 余地はない B : 余地はある
所属
被保険者の健康増進事業として、医療費通知、保養施設の利用助成及びコバトンALKOO 【見直す余地】 日 : 小さいはない
被保険者の健康増進事業として、医療費通知、保養施設の利用助成及びコパトンALKOO 【見直す余地】 日:余地はあるマイレージ事業を実施する。
施策への貢献度       A: 貢献している         B: やや貢献している       C: 貢献の度合いが低い
計画どおりに医療費通知の発送、宿泊保養施設の利用助成及びコバトンALト レージ事業を実施できた。 アプリの切替えに伴い、コバトンALKOOマイレージ事業の登録者数が減少
実施形態 □市が直接実施 □一部委託 □全部委託・指定管理 ■その他 事業の成果・分析
実施根拠 □国・県の制度 ■国・県の制度 □市独自の制度 □市独自の制度
根拠法令等 国民健康保険法、新座市国民健康保険保養施設利用規則
2 事業実績(Do) 4 事業の今後の方向性・取組方針(Action)
年度
<b>予算現額(円)</b> 6,811,000 6,865,000 I : 事業規模拡大
<b>一般財源</b>   6,811,000   6,865,000   II : 改善しながら継続
予算     財源内訳     特定財源等     0     0     0     0     0     0     0     0     1V: 事業規模縮小
<b>支出済額(円)</b>
<b>不用額(円)</b> 1,040,421 554,142 VI:事業終了
<b>執行率(%)</b> 84.72% 91.93%
医療機関等で診療を受けた際にかかった医療費の額を取りまとめた医療費通知を、年6回送付した。 実施内容  「高泊保養施設の利用者に対し、年間1泊分(中学生以上2,000円、小学生1,000円)の利用助成を行った(令和6年度は小学生の利用はなし。)。 コパトンALKのマイレージ事業に参加し、歩数に応じて景品の抽選に参加できるスマートフォンアブリを提供した。
年度
指標名 単位 今後の取組方針
<b>活動</b>
指標   保養施設助成件数   件   54   51
成果 指標 数 (年度末) 人 1850 719

							1				
1 事業基礎情報(Plan)							3 事業評価(C	heck)			
	基本政策	第1章 基本政策	1 みんなにやさし	く誰もが幸せを感	じるまち【福祉健康	₹]	事業の実施状況	D	A:計画以上に実施		
	施策領域	第6節 国民健康(	保険・国民年金					В	B:計画どおりに実施 C:計画どおりに実施できず		
	施策項目	施策1 国民健康	保険の充実				事業の必要性	D	A:高まっている		
	事業	疾病予防					【市民ニーズ】	В	B:変わらない  C:薄れている		
	所属	国保年金課					事業の効率性				
			療費の負担軽減を を実施するほか、				【見直す余地】	A	B:余地はある		
	事業概要					こしてブールと記	施策への貢献度	Α	A:貢献している B:やや貢献している C:貢献の度合いが低い		
								計画どおりに後発医薬品利用差額通知事業、人間ドック検診費の助成及び生活習慣病重症 化予防対策事業を実施できた。			
	実施形態	□市が直接実	施 ■一部委託	;□全部委託	· 指定管理 ■·	その他	事業の成果・分析				
	実施根拠	□国・県の制	度 ■国・県の	の制度+市独自	の制度 口市	独自の制度	1				
	根拠法令等	国民健康保険	法、新座市国民	健康保険人間日	ヾック検診費助原	<b>式要綱</b>					
2 =	事業実績(D o )						4 事業の今後の方向性・取組方針(Action)				
	年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	予算現額(円)	33, 739, 000	31, 642, 000						I :事業規模拡大		
	一般財源	33, 739, 000	31, 642, 000						Ⅲ:改善しながら継続		
予算	財源内訳 特定財源等	(	0				今後の方向性	Ш	Ⅲ:現状のまま継続 Ⅳ:事業規模縮小		
決算	支出済額(円)	32, 198, 496	27, 210, 667						V:事業廃止		
	不用額(円)	1, 540, 504	4, 431, 333						VI:事業終了		
	執行率(%)	95. 439	86.00%								
実施内容		後発医薬品に切り 人間ドック検診の 28,500円)を助成 糖尿病性腎症の重	語の意向を手軽に付ける。 対象を表しては 対象である。 対象を表しては である。 を表して保健指導 を表して保健指導	差額通知を、年2回 参費用の一部(眼底 て、未受診者及び受	送付した。 5検査あり30,909円。 5診中断者に対して3	、眼底検査なし		保健事業実施計画	画 (データヘルス計画) に基づき、継続して事業を実施する。		
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	指標名  単位						今後の取組方針				
活動	後発医薬品利用差額通 知数 通	547	7 213								
指標	人間ドック助成件数 件	893	3 770								
成果	生活習慣病重症化予防 対策事業実施件数 件	135	5 100								
指標				ĺ		ĺ					

1 事業基礎情報(Plan)								3 事業評価(C	heck)		
	基本政策		第1章 基本政策1	みんなにやさし	く誰もが幸せを感し	じるまち【福祉健康	]	声光の中状化に	A:計画以上に実施		
	施策領域		第6節 国民健康係	戻・ 国民年金				事業の実施状況	B:計画以上に実施 (C:計画どおりに実施 (C:計画どおりに実施できず		
	施策項目		施策2 国民年金	制度の推進				事業の必要性【市民ニーズ】	D	A:高まっている	
	事業		国民年金事務						В	B:変わらない C:薄れている	
	所属		国保年金課					事業の効率性	Λ	A:余地はない	
			国民年金事務に係 第1号被保险者(	る共通事務経費等 日本に住所のある?	りかけよりの意味	満の自営業者・学生	上・無職の人か	【見直す余地】	Α	B:余地はある	
	事業概要			入・喪失等の届出等	の受理・進達、制	度の周知及び様々な	公国民年金に関す	施策への貢献度	Α	A:貢献している B:やや貢献している C:貢献の度合いが低い	
	77/11/2								手続のために来F  制度を具体的にま  することができ/	けいた市民の国民年金加入履歴を確認し、未加入者や未納者には国民年金 別明の上、必要に応じ各種届出や申請を受け付け、未加入者の解消に寄与 こ。	
	実施形態		■市が直接実施	布 □一部委託	□全部委託・	指定管理 🗆	その他	事業の成果・分析			
	実施根拠		■国・県の制度	度 □国・県の	)制度+市独自	の制度 口市	虫自の制度				
	根拠法令等		国民年金法								
							4 <b>=</b> *****		7-A1 (A ( : )		
<b>乙</b>	詳実績(D c	)						4 事業の今後の	<b>万回性・取組</b>	方針(Action)	
	年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
	予算現額(円)		14, 938, 000	14, 263, 000						I:事業規模拡大	
	財源内訳	財源	359,000	1, 445, 000					$oldsymbol{\Pi} oldsymbol{\Pi}_{\overset{arphi}{ ext{V}}}$	II : 改善しながら継続  III : 現状のまま継続  Ⅳ:事業規模縮小	
予算	特定則	<b>才源等</b>	14, 579, 000	12, 818, 000				今後の方向性			
決算	支出済額(円		14, 853, 542	13, 873, 807						V:事業廃止	
	不用額(円)		84, 458	389, 193						VI:事業終了	
	執行率(%)	)	99. 43%		ロッパサキのにも	<del>は加め</del> 土 / ぬ。 こ	いたないて同				
実施内容		国民年金に係る各種届出・申請の受理及び進達のほか、広報やホームページなどを通じて国 民年金制度を周知をした。また、日本年金機構と連携し、窓口や電話での国民年金に関する 相談業務を実施した。						する手続の案内を	を機構と連携し、年金制度の説明や事情に応じて保険料の納付や免除に関 を推進する。また、情報提供や相談体制を充実していくことで、年金制度 足進及び無年金・低年金の解消を図っていく。		
年度		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度					
	指標名	単位						今後の取組方針			
活動	被保険者数	人	30, 659	29, 821							
	免除者数	人	7963	8171							
成果											
指標											